



社会福祉法人 晃和会

2月

あゆみキッズだより



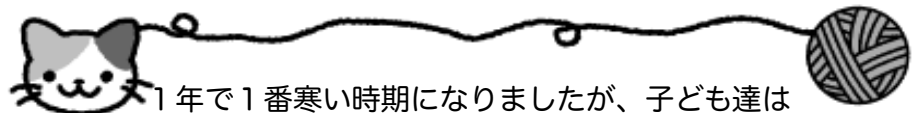
(vol.191 文責：土屋)



インフルエンザのお薬について



※インフルエンザの治療では、5種類の薬が使用されます。



1年で1番寒い時期になりましたが、子ども達は寒さに負けることなく外でも元気に遊んでいます。

しかし、先月からコロナのオミクロン株の感染者が増えてきてます。空気も乾燥する時期なので同時に様々なウイルスや菌が蔓延する頃です。インフルエンザ、コロナの感染予防の為に、手洗い・マスク・密にならない事、室内は、一定の湿度を保ち換気もこまめに行いましょう。

受け入れについては、ホームページをご覧ください








インフルエンザの治療薬について



- インフルエンザの診断がついたら、発症から48時間以内であれば抗インフルエンザ薬を内服すれば効果的です。
- 年齢によって使える薬が違い、粉薬・カプセル・吸入薬・錠剤飲み方も様々です。
- 0～生後2週未満は、抗インフルエンザ薬は使用しません。
- 薬を使うと、使わない場合に比べて発熱の期間が1～2日短くなったり、ウイルスの排出量が減りますが、熱が下がって症状が和らいだからと途中でやめると、他の人にうつす危険性が増える為、きちんと使い切るようにしましょう。



<p>*タミフル</p> 	<p>1日2回 5日間 服用</p>	<p>A,B型に効果あり。発症して48時間以内の服用でウイルスの増殖を防ぐ。異常行動の恐れがあるので、10歳～20歳は使用禁止となっているが、保護者の監視下であれば内服可能である。</p>
<p>▲リレンザ</p> 	<p>1日2回 5日間 服用</p>	<p>A,B型に効果あり。吸入薬で専用の吸入器を使用する。ウイルスは、気道で増殖する為、粉薬を直接気道に届け増殖を抑える。48時間以内に吸入する事。5歳以上で上手に吸入できるのが対象。</p>
<p>■イナビル</p> 	<p>1回 吸入</p>	<p>1歳未満は、原則的にタミフルの使用は禁止です。1回の使用のみで点滴時間は、15分くらい。医師の判断での使用となります。</p>
<p>●ラピアクタ</p> 	<p>点滴 1日1回</p>	<p>A,B型に効果あり。リレンザと同様の吸入薬であるが、1回の吸入で治療ができる。ただし、1回の使用でしっかりと薬を吸入する事。</p>
<p>★ゾフルーザ</p> 	<p>1回 服用</p>	<p>5種類の中では、新しいインフルエンザの薬としてます。錠剤で、1回の服用で治療できる。A,B型に効果あり。年齢と体重により服用量が変わる。体重10kg以上の子どもからの服用ができる決まりである。</p>